



仙台フィルハーモニー管弦楽団

日立システムズ エンジョイ!クラシック
コンサート

tbcラジオで毎月第2土曜日に放送中の「日立システムズ エンジョイ!クラシック」がスタジオを飛び出して、仙台フィルハーモニー管弦楽団のコンサートを開催!気軽に楽しくクラシック音楽をお楽しみください!

今年はインターネット無料ライブ配信で開催します
(会場での観覧はありません)

program

エルガー: 愛の挨拶
ベートーヴェン: ロマンズ第2番 (ヴァイオリン: 西本幸弘)
サン=サーンス: アレグロ・アパッショナート (チェロ: 三宅進)
ワーグナー: ジークフリート牧歌 ほか

2020年 8月30日(日) 日立システムズホール仙台
コンサートホール

15:00 から「tbc東北放送 YouTubeチャンネル」にて配信



指揮
角田 鋼亮

©Hikaru Hoshi

今年は、新型コロナウイルス感染症の状況をふまえ、通常公演の開催を見送ることとし、いつもとは少し異なるオーケストラ編成で、今だからこそ大切にしたい「人を思いやる気持ち」をテーマに、前向きな希望の響きをお届けします。

日立システムズホール仙台コンサートホールからお送りしますが、会場観覧・チケット発売はありません。パソコンやスマートフォンなどから、インターネット無料ライブ配信 (tbc東北放送YouTubeチャンネル) でお楽しみください。詳しくは、tbcラジオ「日立システムズ エンジョイ!クラシック」ホームページをご覧ください。※ライブ配信後、期間限定アーカイブ配信も予定しています。

【お問合せ】tbc事業部 TEL: 022-714-1022 (平日 11:00~16:00)

tbcラジオ
「日立システムズ エンジョイ!クラシック」
ホームページ



主催: tbc東北放送 河北新報社 共催: 日立システムズホール仙台 (公益財団法人仙台市市民文化事業団)

特別協賛: 日立システムズ 後援: 仙台市

※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※配信公演の開催にあたり、感染症対策を施し、出演者や関係者などの安全に配慮して開催します。また、社会情勢の変化に伴い、配信公演を中止とする可能性もございます。

指揮 角田 鋼亮



東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年 第4回カラヤン生誕100周年記念の同コンクール第2位。2016年、第11回名古屋ペンクラブ音楽賞を受賞。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、東京都響、読売日本響、東京フィル、名古屋フィル、京都市響、九響等と共演している。

現在、セントラル愛知交響楽団常任指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団および仙台フィルハーモニー管弦楽団においても指揮者を務めている。いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拡げている。

公式ホームページ <http://kosuketsunoda.com>

演奏 仙台フィルハーモニー管弦楽団

Sendai Philharmonic Orchestra



仙台フィルは、1973年に「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、パスカル・ヴェロ常任指揮者のもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2018年度に飯守泰次郎が常任指揮者に就任、さらに音楽的深化を推し進めている。2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、仙台フィルは数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届けながら絆をつなぐ活動を行った。

現在、日立システムズホール仙台コンサートホールでの「定期演奏会」のほか、「仙台国際音楽コンクール」「仙台クラシックフェスティバル（せんくら）」でも広く市民に親しまれ、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。

本公演の様子は、**tbcラジオ 日立システムズ エンジョイ!クラシック スペシャル**として放送されます。

※特別番組(スペシャル)の放送日時は、今後 tbc ラジオや番組ホームページで発表します。

tbcラジオ 日立システムズ エンジョイ!クラシック

毎月第2土曜日 19:00~19:40 放送中!

番組へのメッセージ、リクエストはこちら enjoy@1260.jp



西沢澄博
オーボエ
首席

西本幸弘
ヴァイオリン
コンサートマスター

三宅進
チェロ
ソロ首席



大久保悠
tbcアナウンサー
<アシスタント>

2017年4月からスタートし、今年度でシーズン4を迎えました。仙台フィルハーモニー管弦楽団の西本幸弘(ヴァイオリン)、三宅進(チェロ)、西沢澄博(オーボエ)の3人が番組編集長として4ヶ月ごとにパーソナリティを務め、様々な切り口からクラシック音楽の楽しみ方をご紹介します!

ときには仙台フィルハーモニー管弦楽団のゲストも迎え、普段聞くことができないオーケストラや楽器のウラ話もご紹介しています!ぜひお聴きください!



radiko

radikoなら、スマートフォン、パソコンからでも聞くことができます!さらに、ラジコプレミアムに登録(有料)すると日本全国からでも聞くことができます!詳しくは radiko でチェック!

【寄付について】

※昨年開催した日立システムズ「希望の響き」シリーズ東日本大震災復興祈念チャリティーコンサート「日立システムズ エンジョイ!クラシックコンサート(2019年11月4日)」では、「文化・芸術を通じた復興」を目的に公益財団法人仙台市民文化事業団へ150,000円寄付しました。

※本公演では、配信視聴数に応じて、東日本大震災復興支援と新型コロナウイルス感染症に関わる医療従事者支援に寄付します。

プロの演奏家と地元中高生の共演
「キャサリン・ジェンキンス リサイタル」

エンジョイ!クラシックコンサート2019
(特別共演:宮城県宮城第一高等学校管弦楽部)

HITACHI
Inspire the Next

希望の響きをこのホールから



最新の情報はここから
ご覧いただけます



日立システムズは、仙台市が東日本大震災の復興財源とする施設命名権を取得。この「日立システムズホール仙台」を活用した様々なイベントでの活動を「希望の響き」シリーズとして文化面からの復興支援に取り組み、特に復興を担う若い力を応援しています。